

Grand Toit News

Grant News

vol. 39
Autumn 2014

島根県芸術文化センター
SHIMANE ARTS CENTER
石見美術館
IWAMI ART MUSEUM
いわみ芸術劇場
IWAMI ARTS THEATER

企画展紹介「癒やされ、そして度肝を抜かれる。
藪内ワールド見参！」

●特集 Grant開館9周年記念感謝祭
「きんさいデー」開催

劇場事業紹介「ご当地石見で凱旋公演！
鼓童ワン・アース・ツアー2014～神秘」

●「もうすぐ出番です！」 藪内佐斗司（彫刻家）

イベントカレンダー 2014年10月～12月

文化芸術の秋
きんさいデー &
室町文化フェスティバル
開催！

癒やされ、 そして度肝を抜かれる。 藪内ワールド見参！

企画展「藪内佐斗司彫刻展」について、展覧会担当の
左近充直美専門学芸員にその魅力をききました。

まず、藪内佐斗司さんについて
詳しく教えてください。

みなさんに一番なじみがあるのは、奈良県マスコットキャラクター「せんとくん」を生み出した人ということでしょうか。また、松江市の島根県立美術館で、縁結びの象徴として大変人気のある野外彫刻《宍道湖うさぎ》の作者でもあります。藪内さんは大阪市のお生まれで、東京藝術大学で彫刻を学びました。

そして大学院の保存修復研究室で仏像の古典技術と保存修復を研究し、そこで得た経験と深い知識を自らの制作に生かし、彩色木彫を中心に様々な彫刻作品を数多く発表しています。



藪内佐斗司《龍神童子》2003年 個人蔵

2003年には、平櫛田中賞という彫刻界で権威のある賞を受賞し、全国約100カ所の公共空間に作品が設置されるなど活躍を続けています。また、現在は母校の藝大で彫刻の保存修復分野の教授として、後進の育成にもあたっています。

松江の宍道湖畔にある《宍道湖うさぎ》は、観光客や女性に大人気だと聞きますね。前から2番目のうさぎに触れて、願い事をすると恋が叶うという伝説がいつのまにか広まり、多くの人に親しまれています。

彫刻作品としてはちょっと珍しい現象だと思いますが、実は「時間」や「願い」といった、本当は目に見えないものを具現化し、「場」に留めようとする藪内さんの表現意図からすると、と

ても理にかなっているのです。

これは「連続性」を表したシリーズ作品のひとつで、うさぎだけでなく、犬や蝸牛など様々なパターンがあります。生きものの動作を一体で完結させず、一連の動作で表し、連続させることで時間の流れを視覚的に表しています。時間や生きものの命は儚いものですが、こうすれば空間に永遠性が生まれます。

本展ではこのシリーズのなかから《犬毛歩ケバ》という作品を展示します。表れては消えていく不思議な犬の姿に注目してください。

藪内作品といえば、やはりこの「童子」が愛らしいですね。

藪内さんの創り出す「童子」は、正しくは人ではありません。「7歳までは神のうち」という言葉がありますが、藪内さんは、神の領域にある子どもの姿を借りて、自然のエネルギー、または神性をそなえた不思議な存在として表現します。よく見ると童子の表情やしぐさ、そして



藪内佐斗司《犬毛歩ケバ》1989年 兵庫県立美術館蔵

作品のタイトルにもヒントが隠されています。彼らは無邪気に空間に溶け込み、時に癒し、諭し、守ってくれる存在です。どこに表れてもおかしくない身近な存在でもあります。藪内さんに生命を吹き込まれた童子たちは、灼熱の肌を持っていますが、これは伝統的な木彫の手法で作られ、漆と顔料で彩色しています。

他にも人体を生命がまとう「鎧」という観念で表した作品など、楽しいなかにもどこか不思議な余韻を残す独特の世界観が味わえます。また会期中には、彫刻の枠を超え、思わず度肝を抜かれる仮面舞踏集団「平成伎楽団」の公演も予定しています。この機会に多彩な藪内ワールドをたっぷり味わってください。



藪内佐斗司《守銭童子》2009年 個人蔵

企画展

佐斗司 藪内

彫刻展
いのちをむすぶ
童子たち

Yabuuchi Satoshi

2014年10月4日(土)～11月17日(月)

島根県立石見美術館

島根県芸術文化センター「Grant」内

【開館時間】10:00～18:30(展示室への入場は18:00まで)

【休館日】火曜日

【観覧料】()内は20名以上の団体料金
 当日券／一般:1,000(800)円、企画・コレクション展セット1,150(920)円
 大学生:600(450)円、企画・コレクション展セット700(530)円
 小中高生:300(250)円、企画・コレクション展セット300(250)円
 前売券／一般:企画・コレクション展セット900円

※小中高生の学校利用は入場無料 ※障害者手帳保持者および介助者は入場無料
 ※前売券は、ローン各店(Lコード64080)、主な旅行会社、各プレイガイドでお求めになれます。

【主催】島根県立石見美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、山陰中央テレビ
 【協賛】ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン・日本興亜損保
 【協力】藪内佐斗司工房、青山美術株式会社

美術館は
終日無料
開放!

平成伎楽団

スペシャル
プレゼント

会期中
毎日先着20名様に
「藪内佐斗司グッズ」
をプレゼント!

関連プログラム

開館9周年記念感謝祭
「きんさいデー」
仮面舞踏集団
「平成伎楽団」特別公演

今年のきんさいデーは見逃せない! 藪内佐斗司氏がプロデュースする仮面舞踏集団「平成伎楽団」と、石見神楽(種神楽保存会)の奇跡のコラボ公演が実現。藪内氏による作品解説も行います。

10月12日(日) 11:00～/14:00～ 2回公演(各回1時間程度)
藪内氏による作品解説 13:00～(30分程度)
【会場】大ホール(作品解説は石見美術館 展示室D・C) / 料金無料

Grant Tea Garden 「ご縁茶」

企画展にちなんだお茶をご用意します。
11月8日(土) 11:00～
【会場】美術館ロビー / 参加無料 / 先着100名
(ただし観覧券半券またはミュージアムパスポートが必要です。)

ギャラリートーク (当館学芸員による展示解説)

10月5日(日)・26日(日)・11月3日(祝・月)・16日(日)
各日 14:00～
【会場】展示室D・C / 参加無料 / 申込不要
(ただし企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要です。)

ご当地石見で 凱旋公演！ 鼓童ワン・アース・ツアー2014〜神秘

この秋、芸術監督・坂東玉三郎率いる太鼓芸能集団「鼓童」の全国ツアー「島根公演」が開催されます。島根県石見地方の伝統芸能「石見神楽」が取り入れられた新作「神秘」。そのみどころをご紹介します。



Photo:Takashi Okamoto

石見神楽の「大蛇」が登場

新潟県佐渡市を拠点に国際的な演奏活動を展開するプロ和太鼓集団「鼓童」。多様な文化や生き方が響き合う「ひとつの地球」を目指し、「ワン・アース・ツアー」というタイトルで世界各地を巡り、これまでに46ヶ国で3,700回を越える公演を行っています。2012年に歌舞伎俳優の坂東玉三郎氏を芸術監督に迎え、和太鼓に新たな要素を取り入れた作品創りに取り組んでいます。

そんな鼓童の新作「神秘」は、民俗芸能が持つ神聖さや祈りの中に潜む「神秘」に焦点を当てて創られました。秋田県の「な

まはげ」や三宅島の「三宅太鼓」といった日本各地の伝統芸能と「石見神楽」の代表演目「大蛇」を取り入れています。そのきっかけのひとつは、長年石見神楽を研究している鼓童のメンバーが、実際に坂東玉三郎さんの前で大蛇の蛇胴・蛇頭を身に付けてその動きを披露したことです。

作品中に登場する「蛇舞」は「大蛇」を基に創られたものです。伝統芸能と太鼓の融合という新たな試みとなっていますが、石見の伝統芸能が再評価され全国に発信されることは、石見の人々にとって大きな誇りといえるのではないのでしょうか。

何度も石見に足を運び 大蛇の動き習得

「大蛇」は、石州和紙で作られた蛇胴と蛇頭を着けて舞われます。大蛇が地を這ったり“とぐろ”を巻く所作は大変難しく、舞い手の体が見えないようなやかに動くには熟練の技を要します。鼓童のメンバーは大蛇の動きを習得するために、何度も石見の地を訪れて、島根県浜田市内の石見神代神楽上府社中の指導を受けながら稽古を重ねました。

石見神楽のご当地・ 島根で集大成！

このツアーは、島根公演で千秋楽を迎えます。当日は、蛇胴・蛇頭のほか、石見神楽の神楽面などの展示も行い、まさにご当地島根ならではの公演となります。太鼓ファンの方はもちろん、神楽好きの皆さんにもお楽しみいただけます。

鼓童の太鼓を通じて表現される「神聖さと祈り」。その中に潜む神秘的な空間を、どうぞ劇場でご体感ください。



「神楽」 Photo:Takashi Okamoto



「明けの明星」 Photo:Takashi Okamoto

LIFE with グラントワ

劇場を遊ぶ旅

ホクはグラントワを初めて見た時、その劇場が益田という土地と遊ぶように這っている様子がとても嬉しかった。この御時世あちこちに立派な建物としての劇場が威容を誇るのだが、その多くが辺りの景色と似合わずその勝手さが滑稽だからだ。

「遊」という言葉がある。柿本人麻呂は「遊部」の出身で旅をしながら人間の生きる喜

びや悲しみをウたい、歌舞伎は「遊行」する白拍子出雲のお国に始まるそう。楽器演奏や演技を英語でプレイ。日本の歌舞・語り芸能の大体は遊行上人一遍の踊念仏を大本に持つらしいが、「芸能」という言葉や概念が現代劇場からどんどん遠ざかっていくような気がして、これは問題だと考えていたら、神楽と共にあるグラントワに出会った訳だ。興奮せざるを得ない。

グラントワという「今・此処」から「遊」や「芸能」を携え、ホクらの新しいオペラ「ヒト・マル」への旅に、さあご一緒にしませんか？

【オペラ「ヒト・マル」作・演出 加藤直】

PICK UP EVENT



第7回 室町文化フェスティバル 不思議空間

～500年前にタイムスリップ
益田の室町文化を創造～

11月1日(土)・2日(日)
10:00～16:00 グラントワ各所



7回目を迎える今年、益田市合併10周年記念と特別展「益田家文書に見る中世益田の館・城・湊」(石見美術館)の協賛事業として開催します。お茶席や花展、盆栽展、連歌の会、益田糸操り人形公演のほか、菊花展会場の中庭広場では産土の舞、益田氏武者行列などが彩りを添えます。スタンプラリーなどお楽しみイベントもあり2日間にわたり、盛りだくさんの内容で皆様をお迎えします。どうぞご期待ください。

劇・場・を・探・る



舞台道具シリーズ

【簀子】

「簀子」とは、舞台天井のことをいいます。(「ぶどう棚」と呼ばれる場合もあります。) 絨帳、美術バトン、照明バトン、スクリーンなどを動かすモーターが設置され、舞台上の操作盤でそれぞれの動きをコントロールしています。ちなみに、グラントワの大ホールでは舞台面から簀子までの高さは28メートル(10階建てマンション相当!)にもなります。

次回は「ブリッジ」です。

2014年10月25日(土)
いわみ芸術劇場大ホール 開演18時30分
鼓童 神秘
益田公演
チケット発売中

入場料
指定席 一般3,500円(会員3,000円)
自由席 一般3,000円(会員2,500円) 学生 高校生以下1,500円
※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。

坂東玉三郎演出作品「登場するのは、島根の伝統芸能「石見神楽」の大蛇(蛇胴・蛇頭)。大蛇の動きを習得するために、何度も石見に足を運び、大蛇の動きを習得した。

大田公演
2014年10月26日(日) 開演18:00/開演18:30
大田市民会館大ホール
※詳しくは大田市民会館(Tel.0854-82-0938)までお問い合わせください。

8月2日(土) チケット発売

岩崎宏美
コンサート
Thank You!
2014年11月3日(月・祝)
いわみ芸術劇場大ホール
開場17:00/開演17:30
[入場料]一般 5,800円(会員 5,500円)
※全席指定・税込 ※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。

今年デビュー39周年を迎える岩崎宏美が、39年間の感謝を込めてお届けする、たくさんの「Thank You」が詰まったコンサート。圧倒的な歌唱力とどこまでも透き通る歌声をどうぞお楽しみください。

二兎社公演 39
鷗外の怪談
作・演出 永井愛
2014年11月26日(水)
開場18:30/開演19:00
いわみ芸術劇場大ホール

出演 金田明夫[森嶋外] 水崎綾女[森志乃] 内田朝陽[平出修] ほか

入場料 [前売]一般 5,000円(会員 4,700円) 学生 2,500円(会員 2,200円) [当日]一般 5,500円・学生 3,000円 ※全席指定・税込 ※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。

8月30日(土) チケット発売

文豪・森嶋外の人間像の秘密に迫る意欲作。中四国上演劇場はグラントワだけ！
島根県津和野町出身の文豪・森嶋外。文学者と軍医という二つの顔を持って激動の時代を生きた鷗外を家庭生活の場から描き、内面の謎に迫ろうとするものです。

新時代を切り開くシンガーソングライターMINMIがニューアルバム「BAD」を引っさげて待望のグラントワ公演! ファッションリーダーとして、そしてママとして、多くの女性から支持され続けるMINMIのステージにご期待ください。

2014年11月30日(日)
いわみ芸術劇場大ホール
開場17:00/開演18:00

入場料: 一般 6,180円(会員 5,900円) ※全席指定・税込
※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。 ※小学生は要保護者同伴(有料)

秋の恒例イベント 「きんさいデー」、 10月12日(日)開催!!

※イベントの内容は予告なく変更になる場合があります。



もうすぐ!
出番です!

グラントワでは開館以来、皆様への感謝を込め全館を無料開放(※一部有料)する感謝祭「きんさいデー」を1年に1回開催しています。

石見美術館

「せんとくん」でおなじみ 藪内佐斗司展が見もの

平城遷都1300年祭の公式マスコットキャラクター「せんとくん」をデザインした彫刻家・藪内佐斗司の作品展「いのちをむすぶ童子たち」、森や湖水などの風景作品を集めた「森を歩こう」、水墨画やモノクロ写真、版画、工芸品など白地に黒、または一色のみで表現した作品を展示する「モノクロ」、3つの展覧会を終日無料でご鑑賞頂けます。

大ホール

「平成伎楽団」がやってくる! せんとくんのお兄さん「鹿坊」をはじめとした個性派揃いのキャラクターたちで構成された仮面舞踏集団「平成伎楽団」。藪内佐斗司氏がプロデュースする古くて新しい斬新なエンターテインメントが大ホールの舞台で繰り広げられます。



「平成伎楽団」

小ホール

懐かしの名作映画ずらり 「しまね映画祭2014」を開催。(※有料 ※詳しくはページ下広告欄をご覧ください)「市川雷蔵

と中村錦之助〜一世を風靡した2大スター特集」と題し、市川雷蔵と中村錦之助がそれぞれ1958年〜1966年に出演した計4作品を上映します。名作映画をお楽しみください。

中庭広場

きんさい食堂が開店 「石見のぐるめ」いっぱい! 中庭広場に「きんさい食堂」がオープン! グラントワ提携店をはじめとした約20店舗が並びます。コンセプトは「石見のぐるめ」。地元の飲食店が店出し、こだわりの料理を提供します。石見地方の食材を使ったものや、この日だけの特別メニューなど、石見の美味しいグルメが勢ぞろいするきん

さい食堂で味覚の秋を堪能してください。

ふわふわドームで遊ぼう!

この日は子どもたちにも大人気! 島根県の観光マスコットキャラクター「しまねっこ」としまねっこの「ふわふわドーム」も登場予定。子どもたちが楽しめる催しも数多くご用意しています。

このほかにもグラントワ全館を使って様々な催しを開催。文化芸術の秋、味覚の秋、「きんさいデー」に、ご家族そろって遊びにきんさい!



しまねっこ「ふわふわドーム」



藪内佐斗司 (彫刻家)

「藪内佐斗司彫刻展 いのちをむすぶ童子たち」の開催までもうすぐです。この展覧会とはとてももりだくさん。「童子」を中心とした木彫作品に、動物などのブロンズ作品、そして仮面舞踏団「平成伎楽団」の展示。とくに伎楽団は、3mを超す魔王や全長5mの九尾の狐など、とにかく大がかり。立派な美術館をくまなく使ってみなさまを元気にします。もちろんせんとくんや伎楽団のパフォーマンスもご披露します。どうぞお楽しみに。

※詳しくは、第1面特集記事「癒やされ、そして度肝を抜かれる。藪内ワールド見参!」と同広告欄をご覧ください。

藪内佐斗司 YABUCHI SATOSHI 1953(昭和28)年大阪市生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科修了。同大学院保存修復研究室で仏像彫刻の古典技法と保存修復の研究に従事し、この経験をもとに伝統的な木彫技術を自作に応用。童子や生き物をテーマにした木彫作品を数多く発表する。2004(平成16)年から母校の大学院文化財保存学教授として、文化財保護の人材育成と仏像修復に携わっている。

みさき 美術館に よいて

特別展
「益田家文書に見る中世益田の館・城・湊」
10月15日(水)〜
11月24日(月)
会場:展示室A



《益田神業(鎌倉)議状》
1383年 東京大学史料編纂所蔵

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

専門学芸員 左近充直美

木の内奥に潜む「本来のかたち」とは。

澄川喜一の制作手法は、木の閑かな声に耳を傾け、表に引き出す(=惹き出す)という特質を持っています。そのためか、凛とした立ち姿は大地にしっかり根をはり、造形の矛先は、空に無限に伸びていくような作品が多いです。木は自然に天に向かって伸びるものだからでしょう。

抽象彫刻は、一種、無駄な物をそぎ落とす、あるいは最初から与えないで始まるもの、と捉



澄川喜一
《そりのあるかたち05》
2005年 個人蔵

えることができますが、澄川は、祈りに近い想いで素材と真摯に向き合い、肌感覚で作品を生み出します。空間に有るとき、それは研ぎ澄まされた形でありながら、柔と和の空気に包まれます。作品の息づかいを感じながらゆっくりご鑑賞ください。

「益田家文書に見る中世益田の館・城・湊」について、担当学芸員の椋木賢治さんにききました。

Q1. 益田家文書とは?

中世益田の在地領主・益田家に伝来した歴史資料(古文書)です。鎌倉時代から近代に至る1万8千点が知られています。そのうち800点が中世にまで遡る全国屈指の歴史資料としてたいへん貴重です。現在は東京大学史料編纂所にまとめて収蔵されています。

Q2. どんなことがわかりますか?

例えば戦国時代に活躍した益田藤兼とその子息・元祥が、安芸国吉田郡山城に毛利元就を訪ねた時の記録では、そのとき益田氏が毛利氏に振る舞った料理の献立がわかります。これをもとに中世の食を再現するプロジェクトが行われるなど、とても興味深い資料です。

Grand Toit Theater

しまね映画祭2014 益田会場
平成26年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業
「市川雷蔵と中村錦之助
〜一世を風靡した2大スター特集」

会場 いわみ芸術劇場 小ホール
入場料 1作品券:一般 300円[会員200円]、子ども 100円
2作品券:一般 500円[会員400円]、子ども 200円
※前売・当日同料金 ※子ども:3歳〜小学6年生以下
※4作品ご覧になりたい方は2作品券を2枚ご購入ください。
※託児サービスあり

10月12日(日)
弁天小僧(1958年)
9:30~10:56
[監督]伊藤大輔
[出演]市川雷蔵、青山京子、黒川弥太郎
眠狂四郎殺法帖(1963年)
11:10~12:32
[監督]田中徳三
[出演]市川雷蔵、中村玉緒、若山富三郎
反逆児(1961年)
13:00~14:50
[監督]伊藤大輔
[出演]中村錦之助、桜町弘子、月形龍之介
番掛時次郎 遊侠一匹(1966年)
15:00~16:30
[監督]加藤泰[出演]中村錦之助、池内淳子、瀧美清

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
島根邦楽集団
第9回演奏会
濱田公演
2014年
10月26日(日)
石見文化ホール
(島根県浜田市)
開場13時30分/開演14時予定
島根邦楽集団初の浜田公演。グラフィック・音楽・舞臺・石見文化ホール合演。響きとまじり合う、地域を超えてお届けする演奏会です。

三十六
歌仙の一人で、益田市(石見国)で没したとされる万葉の歌人・柿本人麿を題材に、地元を中心に公募により集まったスタッフ・キャストたちが1年かけて創り上げる石見発のオリジナルオペラです。
いわみ発
創作オペラ
ヒト・マル
2015年2月15日[日]
いわみ芸術劇場大ホール

石見美術館コレクション展

展示室 A
コレクション展 森を歩こう
8月27日(水)〜10月12日(日)
特別展 益田家文書に見る中世益田の館・城・湊
10月15日(水)〜11月24日(月) ※「美術館にきてみよう」参照

展示室 B
コレクション展 モノクロ
8月27日(水)〜10月20日(月)
コレクション展 鷗外博士の美術の箱
10月22日(水)〜12月1日(月)
森鷗外は、明治・大正期を牽引した多くの画家達と交流がありました。鷗外がたくさん持つひきだしのうち、美術の箱を紐とくようなイメージで、その相関関係を紹介します。

展示室 C
コレクション展 50-60年代ファッション
8月7日(木)〜9月29日(月)
コレクション展 天と地 ―澄川喜一の彫刻
11月21日(金)〜12月8日(月)
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

生きることの大切さを伝えてくれました。声も美しく、礼儀正しく、又、益田に来て欲しいです。来場して良かった!(60代 女性/「松山千春コンサート・ツアー2014 生きて」)
-とてもおもしろかったです。ルーゼとロッチがいっしょに暮らせてお父さんとお母さんが仲直り出来てよかった! 赤い服を着た人がおもしろかったです。またたくさん見たいです。(10代 女性/「劇団四季ファミリーミュージカル『ふたりのロッチ』」)
-非常に素朴で伝統を感じさせる公演でした。伝統を守っていく大変さ、努力を感じます。広島から見に来た甲斐がありました。来年3月にも是非見せていただきたいです。(60代 女性/「益田系操り人形グラントワ公演」)

Grand Toit Event Calendar 2014.10-12

イベントカレンダー 10月~12月

大ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
10/19(日)	13:30~	益田中学校定期演奏会	益田市立益田中学校 0856-22-2390
10/30(木)	9:30~	益田市小中学校連合音楽会	益田市教育委員会音楽部(戸田小学校) 0856-28-0009
11/1(土)	9:30~	新市10周年記念式典	益田市役所 総務管理課 0856-31-0150
11/7(金)	13:00~	第50回 島根県交通安全県民大会	益田市危機管理対策課 0856-31-0601
11/16(日)	11:00~	歌謡舞踊祭	本藤 福太郎 0855-53-0087
11/17(月)	8:50~	明誠高等学校 芸術鑑賞会	明誠高等学校 0856-22-1052
11/23(日)	14:00~	第14回 石見智翠館高等学校 吹奏楽部定期演奏会 益田公演	石見智翠館高等学校 0855-52-2457
11/29(土)	19:00~	神野美伽 さあ、歌いましょう!	MIN-ON中国 082-567-0585
12/7(日)	9:00~	第38回 歳末たすけあい石見神楽共演大会	益田市観光協会 0856-22-7120
12/13(土)	13:30~	島根県警察音楽隊第15回定期演奏会	島根県警察音楽隊(隊長 佐賀) 0852-26-0110
12/21(日)	12:00~	第36回 年忘れ益田市民余芸大会	社会福祉法人益田市民余芸協議会 0856-22-7256
12/23(火)	13:00~	第37回 益田市民合唱祭 (チャリティーショー)	益田市立吉田小学校 0856-22-2385

小ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
10/26(日)	13:00~	エレクトーンステージ アンサンブル部門別大会	宮内オリオン商会 0856-23-0755
11/2(日)	10:00~	益田家文書里帰り展 記念講演会	益田市教育委員会文化財課 0856-31-0623
11/2(日)	14:00~	有機農業波及講座 宇根豊講演会	特定非営利活動法人島根有機農業協会 0855-75-0017
11/10(月)	13:00~	第46回 島根県精神保健福祉大会	益田保健所 0856-31-9532
11/16(日)	10:00~	シンポジウム 「中世山陰の流通と国際関係を考える」	益田市教育委員会文化財課 0856-31-0623
11/21(金)	9:00~	野生動物対策技術研究会 第5回全国大会 (注1)	野生動物対策技術研究会 048-951-0123
11/22(土)	13:30~	市民公開 梨田昌孝講演会 「ひらめき・発想・未来」	公益社団法人 益田法人会 0856-23-7640
12/6(土)	15:00~	地球のステージ益田2014	地球のステージ益田実行委員会事務局 050-3317-4480
12/7(日)	13:00~	発達障がい支援フォーラム2014	島根県西部発達障害者支援センター ワインド 0855-28-0208

多目的ギャラリー

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
10/18(土) 19(日)	18:00~18:30 19:30~17:00	MOA美術館益田児童作品展	MOA美術館益田児童作品展実行委員会 0856-22-3332(午前中のみ)
10/29(水) ~11/2(日)	9:00~18:00 (最終日17:00まで)	第5回 ハマグリ貝アート展	NPO法人アンダンテ21 0856-24-8661
11/7(金) 8(土)	7日14:00~18:00 8日10:00~16:00	第5回 島根県中学生イラストコンテスト	明誠高等学校 島根県中学生イラストコンテスト実行委員会事務局 0856-22-1052
11/21(金) ~23(日)	10:00~17:00 (最終日16:00まで)	テカページ グループ展	金子 0856-27-2165
11/29(土)	18:30~	オーボエの夕べ	田中 道枝 0856-23-6698
12/11(木)	18:30~	益田おやこ劇場第175回例会 「ごんぎつね」	益田おやこ劇場 090-8244-2208

スタジオ1

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
10/23(木)	10:00~16:00	第29回 全国わさび品評会	JA西いわみ営農部全国わさび品評会事務局 0856-23-1911
11/14(金) ~16(日)	9:00~18:00 (最終日16:00まで)	習字研究社島根県連合会 書道展	習字研究社島根県連合会 0856-23-4679
12/19(金) ~21(日)	19日13:00~17:00 20日9:00~17:00 21日9:00~13:00	第42回 島根県高等学校写真展	島根県高等学校文化連盟写真専門部 0854-82-0750 (7月31日現在)

注1 スタジオ1でも同時開催。
※広告欄等に記載のある催し物については割愛しています。ご了承ください。
※詳細につきましては各主催者までお問い合わせください。 ※情報は変更される場合があります。
※施設の利用を希望される方はお問い合わせください。TEL:0856-31-1860

報告します!

山本光洋さんによる「パントマイム」学校アウトリーチ公演実施



パントマイムショーの様子

「パントマイムの神様」と呼ばれるパントマイマー山本光洋さんのアウトリーチ公演を、圏域の小学校で行いました。ほとんどの子どもたちがパントマイムを見るのは初めてのことで、綱引きや重量挙げなど、まるでそこにモノがあるかのような動きに驚いたり笑ったりと大興奮。

また、エスカレーターを表現する体験コーナーも大人気で、「自分もやりたい!」と手を挙げながら山本さんを取り囲む子どもたちの勢いに、山本さんもビックリするほどでした。

パントマイムとの初めての出逢い。きっと子どもたちにとってたくさんの発見と喜びが詰まった1日だったに違いありません。

参加者の感想

パントマイムは人を笑顔にする仕事なんだと思いました。

(鹿足郡・10代)

見えない物が本当にあるように表現していたのすごいなあと思いました。

(鹿足郡・10代)

はみ出し情報

■出前講座、随時受付中!

石見美術館では、学芸員が小中学校や公民館など地域に出かけ、美術の楽しみ方についてお話しする「出前講座」を行っています。対象は10名以上の団体。内容は石見出身の森嶋外と美術との関わりや、石見地方に伝わる仏像についてなど様々です。申し込みはお電話またはFAXにて受け付けています。打合せやスケジュール調整が必要ですので、1ヶ月程度の余裕をみてお申し込みください。詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://www.grandtoit.jp/museum/lecture/index.html>

■Facebookを始めました

5月からスタートしたグラントワのFacebookページ。石見美術館の展覧会やいわみ芸術劇場の公演、イベントなどについて情報発信しています。旬な話題や耳寄りな情報もいち早くお届けしますので、ぜひご覧ください。皆様からの「いいね!」をお待ちしております。

<http://www.facebook.com/grandtoit.jp>

■グラナリエ2014 in グラントワ

[日時]11月22日(土)~12月26日(金) 日没~22:00

※ただし、11月25日(火)、12月9日(火)の休館日を除く。

[会場]中庭広場ほか ※入場無料

中庭広場の水盤がイルミネーションの光に包まれます。

編集後記

■当館所蔵のラウル・デュフィのテキスタイルなどが多数貸し出され、東京、大阪、名古屋と巡回中。グッズも素敵な品がたくさんありました。[N.M]

■グラントワに勤め始めて数ヶ月が経ち、娘と一緒にイベントを楽しむ回数が増えました。劇場に映画、美術館。次は何を見に来ようかな。[W.A]

■広告という物は資金を費やせば売上が上がるものではない。満足した顧客は最高の宣伝マンとなって売上に貢献してくれる。満足=最高のサービスだと思っています。[T.Y]

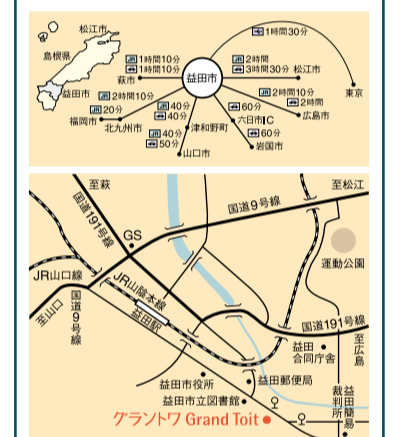
■先日、ある人より「藪内先生の作品に似ていますね」と言われました。確かに似ているなど自分でも納得しました。[I.T]

INFORMATION

■開館(利用)時間
石見美術館 10:00~18:30 (展示室への入場は開館30分前まで)
いわみ芸術劇場 9:00~22:00

■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)
石見美術館 毎週火曜日/年末年始
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始

※臨時開館日 平成26年12月24日(水)
※年末・年始の休館日 平成26年12月28日(日)~平成27年1月1日(木・祝)



交通案内
◎石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分
◎JR益田駅から徒歩15分
◎萩・石見空港から連絡バスJR益田駅まで約15分
◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
◎JR山口駅から益田駅まで特急約90分

グラントワ Grand Toit
島根県芸術文化センター「グラントワ」
〒698-0022 益田市有明町5-15
TEL: 0856-31-1860(代表)
FAX: 0856-31-1884(代表)
e-mail: zaidan@grandtoit.jp

<http://www.grandtoit.jp>

グラントワ通への道

Q. 中庭広場に大きな荷物は どうやって入れているの?

A. 正面エントランスの壁にある大きな鉄の扉と、その奥にあるガラス張りの回廊の一部が大きく開いて、2tまでの大きさの自動車は中庭広場に入ることが出来ます。中庭広場でイベントなどが開催される際には、この扉を使って大きな荷物を運び入れています。

秋のおすすめ
洗皮栗がトッピングされた特製の洋風ぜんざいです。秋限定のメニューをお楽しみください。

「ポニー」特製 洋風ぜんざい 洗皮栗のアイスクリーム添え **¥825(税込)**

「ポニー」おすすめ Party Plan
ちょっとした会合から忘年会や新年会までお気軽にご利用ください。
●18:00~21:30(ラストオーダー 21:00)
シェアおまかせお料理10品
フリードリンク(120分)
※完全予約制 ※4名様より60名様まで(立食の場合80名様可)
※グラントワホール友の会・石見美術館ミュージアムパスポート会員割引対象外

Restaurant **Pony**
■営業時間 / 11:00~22:00
※イベントにより変更あり。夜は予約のみ
■店休日 / 毎月第2・第4火曜日
■TEL / 0856-31-1873
<http://www.restaurant-pony.com/>

限定グッズ
期間限定販売

彫刻展 佐斗司
いのちをひらき 童子たち

2014年10月4日(土)~11月17日(月)

展覧会の開催にあわせ、奈良県公式マスコットキャラクター「せんとくん」を生み出した彫刻家・篠内佐斗司のオリジナルグッズを多数取り揃えました。作品の中から飛び出した愛らしい童子たちやせんとくんを是非、自分のお手元に。

MUSEUM SHOP con amore
■営業時間 / 10:00~18:30
■店休日 / 毎週火曜日
■TEL / 0856-31-1874

島根県芸術文化センター 共通カード

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
4,000円	3,000円	2,250円

石見美術館のミュージアムパスポートといわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
※有効期限は購入月の1年後の月末まで。

石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

いわみ芸術劇場 ホール友の会

年会費(税込)
2,000円

グラントワホールおよび島根県民会館(松江市)での(公財)しまね文化振興財団主催公演のチケットを会員割引料金で先行予約・購入できます。

特典 ●先行予約案内・毎月情報誌のお届け
●グラントワ提携店での優待サービス

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
3,000円	1,800円	900円

石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典 ●提携美術館の観覧料割引
※県内外21施設(2012年11月5日現在)
●グラントワ提携店での優待サービス
●「石見美術館ニュースレター」等のお届け
●更新後の有効期間を一カ月間延長!

口座振替がお得です!

年会費から **500円引き** (初回引き落としのみ)

共通カード	初回のみ
一般 通常:4,000円	3,500円
友の会	初回のみ
一般 通常:2,000円	1,500円
パスポート	初回のみ
一般 通常:3,000円	2,500円

新規入会の方もOKです!!